

創造・参加・実践
No.706

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または
「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号

西 阪 急 ビ ル 9 階

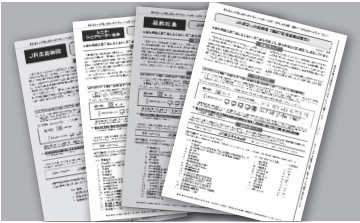
TEL06-6375-9869(代) JR071-7155(代)

(FAX) 06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 上村 良成
編集責任者 田中 佑佳

第27回 JR連合・JR西労組 賃金実態調査 等の実施について

全組合員の参画で
2023春闘に臨もう!!



2022年度の第1四半期決算は、3期ぶりの黒字決算となったが、第7波の影響もあり、今後のご利用状況についても未だ不透明な状況にある。しかし、なんとしても反転攻勢し、待遇の改善を果たしていかなければならない。

今年度も2023春闘を闘ううえで重要な武器となる賃金実態調査を、100%回収に向け、全組合員で取り組むことを要請する!

9月分の給与明細が対象です。

7地本、総支部で定期大会を開催

金沢地方本部

金沢地本は、8月26日(金)にホリデイイン金沢スカイにおいて、第32回定期地方本部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約105名が結集した。

冒頭、査掛執行委員長は、8月4日に発生した北陸地方の豪雨災害の対応等に対して感謝の言葉を述べ、安全確立、総合労働協約改訂交渉と春闘、北陸新幹線の課題、組織の充実強化、政治について課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、12名の代議員から安全、北陸新幹線、業務課題、冬季賞与と春闘、地上職の待遇改善、ローカル線の課題、組合活動のあり方等についての発言があり、前田書記長からの総括答弁の後、満場一致で方針を決定した。

米子地方本部

米子地本は、8月26日(金)に米子市文化ホールにおいて、第32回定期地方本部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約100名が結集した。

冒頭、大川執行委員長は、日々の組合活動と業務に対する感謝の言葉を述べると共に、安全確立、春闘、組織の充実強化、地域活性化、政治課題について課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、事前集約を行った58項目と当日には7名の代議員から、安全、冬季賞与、賃金各種手当や制度、要員、新型コロナウイルス感染症、駅の販売体制、改善施策、組織改正、地方ローカル線

最後に、査掛委員長による団結ガバローで閉会した。

福岡地方本部

福岡地本は、8月27日(土)にリフレックス駅東において、第32回定期地方本部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約80名が結集した。

冒頭、米村執行委員長は、安全確立、ウィズコロナ、待遇改善、組織政治について課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、12名の代議員から冬のボーナス交渉、業務課題、組織課題、休暇制度等について24項目の発言があり、大戸書記長の総括答弁の後、満場一致で方針を決定した。

最後に、米村委員長による団結ガバローで閉会した。

福知山地方本部

福知山地本は、8月27日(土)にルクレアにおいて、第32回定期地方本部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約90名が結集した。

冒頭、野垣執行委員長は、安全確立、総合労働協約改訂交渉、年末手当と2023春闘、組織課題、地方機関の見直し、政策課題と政治について課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、14名の代議員から安全期末手当賃金各種手当、新型コロナウイルス感染症の対応、駅の販売体制、特急列車の指定席化等の業務課題、レク活動等についての発言があり、尾崎書記長の総括答弁の後、満場一致で方針を決定した。

広島地方本部

広島地本は、8月27日(土)にシモールにおいて、第33回定期地方本部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約115名が結集した。

冒頭、石松執行委員長は、安全確立、冬季賞与交渉、2023春闘、業務課題、組織強化、政治との関わりについて課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、11名の代議員から中国統括本部や電気部門の単位化における課題、ワンマン運転拡大、契約社員の新卒採用、若手社員や地上職の離職防止に向けた待遇改善、コロナ感染濃厚接触者に伴う要員不足、JR広島病院の課題等について発言があり、杉野書記長の総括答弁の後、満場一致で方針を決定した。

本社総支部

最後に、石松委員長による団結ガバローで閉会した。

総支部は、8月27日(土)に北梅田研修センターにおいて、第30回定期本社総支部大会を開催し、代議員、執行部、来賓を含めて約85名が結集した。

冒頭、枅田執行委員長は、安全性向上、ポストコロナ社会変容への対応、労働協約改訂、冬季賞与、政治参画等について課題提起し挨拶を行った。

全体質疑では、11名の代議員からキャリアステップ、在宅勤務の就業時間、フレックス

全ての地本・総支部でこう1年間の方針を決定

前号にて掲載の、5地本(大阪・神戸・京都・和歌山・岡山)での定期大会の開催に続き、残る7地本と総支部が、第34回定期中央本部大会で決定した運動方針を展開すべく、それぞれ定期大会を開催した。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況の中、広い会場でのソーシャルディスタンスの確保、時間短縮やリモート併用、こまめな消毒・換気休憩などの感染症対策を講じての開催となった。

安全・安定輸送に日夜奮闘している組合員と家族のためにも、みんなで力を合わせて難局を乗り越えよう!!

本社総支部



西日本JRバス地方本部



中国JRバス地方本部



金沢地方本部



米子地方本部



福岡地方本部



福知山地方本部



広島地方本部

